

シリーズ

教育委員会だより

2008年12月1日（月）、菰野町庁舎において「三重郡子ども人権フォーラム21」が開催されました。三重郡では、毎年、3町の教育委員会と三重郡人権・同和教育研究協議会（三郡同）が中心となり、12の小中学校から各1名ずつ出ている実行委員の先生方と協同して会を運営しています。



フォーラムへは各小中学校を代表して4～5名の参加があり、小学校で4グループ、中学校で2グループを作りました。異なる学校の子どもたちがグループを組みますので、最初は子どもたちも緊張の面持ちでした。そこで、緊張をほぐすための「アイスブレイキング（※）」を入れ、工夫をこらした自己紹介が行われたため、徐々に子どもたちもリラックスしたようです。

分散会では、どのグループも身近な人権問題である「いじめ」の問題について話し合いがもたれました。自分のまわりで起こっているいじめの実態や自分自身がいじめに関わった体験など、具体的な話が多く出されました。その中で、子どもたちはその時の自分の行動を振り返り、「いじめを止められなかったことを後悔している」「自分がいじめられるかもしれないので止められなかった」など、そのときの心の内をありのままに言葉にしてくれました。また、「一人では止められないので友達といっしょになっていじめをなくしていきたい」「いじめられている子に声をかけていきたい」など、自分にできることを行動に移していこうとする思いを互いに語り合いました。



最後には、どの子からも「子ども人権フォーラムに参加してよかった」との声が聞かれ、充実した時間を過ごしたように思います。これからそれぞれの学校に戻り、この日の貴重な経験を生かしてさらに人権の輪を広げていってくれるものと期待しています。

※アイスブレイキングとは？ …不特定の人々が集まる場で、人々の少し閉じた、警戒している心を楽しく開いていくことができるのが「アイスブレイキング」です。この「アイスブレイキング」手法は、言葉をかけ合ったり、握手をしたり、ゲームをしたり、…というものです。

片山満徳様

平成20年度第50回全国社会教育研究大会において全国社会教育委員連合より感謝状を受賞されました。

功績概要

多年にわたり朝日町社会教育委員として、北勢地区社会教育委員連絡協議会会長や三重県社会教育委員連絡協議会会長を歴任され、社会教育委員のリーダーとしての役割を果たし、社会教育の振興に多大な貢献をされました。



まちの話題

中部電力(株)より苗木の贈呈!

12月16日（火）、中部電力(株)川越火力発電所から朝日町にソメイヨシノ他39本の苗木が贈呈されました。

苗木は、まちづくり協議会の方々により縄生地区及び小向地区内へ植えられます。



人権啓発講演会が開催されました!

12月5日（金）、朝日町人権擁護委員連絡会と朝日町人権・同和教育研究協議会との共催で、解放社会学研究所 所長 江嶋 修作さんをお迎えして『あなたに愛が語れますか』～人権教育の可能性を考える～と題して講演会が開催され、約100名の方が参加されました。

講演は、「人権教育は人権感覚を身につけること」、「人権感覚とは、他の人の人生に敬意を持つこと」など、江嶋さん自らの経験をユーモア交え、分かりやすく紹介していただき、参加された皆さんも自分が美しく生きるために考えを深める講演会となりました。

